

# シルバー やまのべ

第37号

令和元年12月1日

編集発行  
公益社団法人  
山辺町シルバー人材センター  
山辺町大字山辺1307番地1  
TEL (023) 667-1055

印刷  
コロニー印刷 (山形福祉工場)



やまのべ盆踊り大会へ参加



雪囲いボランティア活動



互助会でも煮会

## 「生涯現役社会」の実現にむけて

山辺町長 遠藤 直 幸



いよいよ師走となり、益々お忙しい日々をお過ごしのことと心よりお喜び申し上げます。

また、会員並びに役職員の皆様方には、日頃から貴センターの発展に特段のご理解とご尽力を賜っておりますこと、深く敬意を表し重ねて感謝を申し上げます。

さて、本格的な高齢化社会を迎え、わが町を豊かで活力に満ちた社会として維持し、発展させていくためには、高齢者が長年にわたって培ってきた知識・経験をいかして「いきいき」と活動できることが不可欠であり、その雇用機会や就業の機会を確保することは極めて重要な課題となっております。その意味でも、山辺町シルバー人材センターの基本理念であります「自主・自立」を基に、意欲と能力に応じて働くことができる「生涯現役社会」の実現に向け、これからも堅実な事業運営にまい進されますことを心からお祈り申し上げます。

結びに、理事長を先頭に丸となつて仲間を増強されまして、一層のご精進をご期待いたしますと共に、健やかで輝かしいお年をお迎えますようご祈念申し上げます。

## 「会員を増やそう」

公益社団法人山辺町シルバー人材センター

理事長 三浦 康 市



日ごろ皆様には、当センターに對しまして格別のご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、日本老年学会により「六十五歳以上」とされている高齢者の定義を「七十五歳以上」に見直すべきだとする提言が発表されております。健康に関するデータ分析から今の六十五歳以上の人は昔に比べて身体機能、認知機能が十歳ほど若返っていると判断されているからです。シルバー人材センターは、定年後も就労を通じて元気に過ごすという高齢者の福祉施策として生まれましたが、身体・認知機能の若返りに加えて、

少子高齢化による生産年齢人口が急速に減少する中で、六十五歳までの再雇用の実現によって会員数が急激に減少しています。当センターでも、ホームページの開設や

広報誌への掲載等による会員募集を行っておりますが、入会者の伸びが鈍く、また、年度替わりには病気や加齢による退会者が多くなっている現状です。当センターの今後の発展には、会員の拡大が最も大事です。それにより地域や地元企業の期待に応えることができ、シルバーが地域での存在感を発揮することができます。

「何かをやりたい」と思っているでも最初の一步を踏み出せない「あなた」。「誰かの役に立ちたい」「高齢でも少しはお金を稼ぎたい」とも考えている元気な皆さん、当センターに入会し、社会の担い手として活躍しましょう。是非皆様のご入会をお待ちしております。

これからも、健康で安心して「働く」ことを通して生きがいを得られ、地域の活性化に寄与できるように事業運営して参りますので、今後とも、皆様方のお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

# 令和元年度 定時総会 報告事項、収支決算を承認

公益社団法人山辺町シルバー人材センター令和元年度定時総会が六月十日(月)に中央公民館集会ホールで開催されました。

総会は、会員八十一名(委任者数四十二名)が出席、奥副理事長の開会のあいさつの後に、三浦理事長より「町民の皆様や町当局、関係機関のご協力で受託・派遣事業とも一定の成果を上げているが、会員の減少や高齢化が今後の大きな課題である」と言う内容のあいさつがありました。

続いて、遠藤町長、齋藤町議会議長(神保副議長代読)の来賓の方々よりご祝辞を賜りました。その後、総会議長に佐野英雄さんを選出し、定足数報告、議事録署名人の報告が行われ、議事に入りました。

報告事項では、平成三十三年度収支補正予算、同事業報告、平成三十一年度事業計画、同収支予算の報告が行われました。

決議事項では第一号議案、平成三十三年度決算報告の承認について審議が行われ、原案のとおり可決

承認されました。  
また、今年度は総会前に「楽しい高齢者の事故防止」の題で、山形県交通安全活動推進センターの渡辺文博さん、伊藤諭さんを講師に迎え、プロジェクターを使った楽しい交通安全講習が行われました。



定時総会風景



来賓の神保副議長



来賓の遠藤町長



佐野議長



三浦理事長



互助会懇親会



カメラ愛好会作品展示



交通安全講習会

## ◆ 平成30年度 事業実績 ◆

◆受託事業	平成30年度	平成29年度	増減
会員数	177(女性62)人	180(女性66)人	△ 3人
受託件数	1,251件	1,255件	△ 4件
就業延人員	12,100人日	12,401人日	△ 301人日
契約金額	55,034千円	57,256千円	△ 2,222千円

◆労働者派遣事業	平成30年度	平成29年度	増減
登録会員数	29(女性2)人	37(女性3)人	△ 8人
受託件数	76件	68件	8件
就業延人員	2,496人日	1,545人日	951人日
契約金額	18,260千円	10,023千円	8,237千円

やまのべ・シルバー互助会						役員名簿
監事	監事	幹事	幹事	幹事	副会長	
菅野 榮志	小松 光弥	多田 幸子	桑原 廣	大内 すみ子	稲村 忠助	高橋 鋭司

公益社団法人 山辺町シルバー人材センター											理事・監事名簿			
係長	次長	事務局長	職員名簿	監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事		常務理事	副理事長	理事長
元木 崇之	笠原 秀紀	廣谷 秀樹		菅野 榮志	小松 光弥	山科 稔	高橋 哲夫	小松 寛次	海和美 江子	飯野 光宏	会田 千代子	廣谷 秀樹	奥 善隆	三浦 康市

会員の声

私の趣味

三浦 健司

私の趣味はウォーキングです。これを始めた理由は、十年前の健康診断でこれまでの不精がたり、要精検が数多く見つかり医者から『これでは七十歳まで生きられない。歩いて減量しなさい。』と指導されたことがきっかけで歩き始め続けることになったのです。

これが一年過ぎたころに東北六県でのウォーキング大会が六大会もあることを知り、これに参加し始めて八巡(年)目になります。

最初は、十キロを歩くのも大変でしたが『継続は力なり』の通り体重も十キロ減量し、長距離のコースも苦にならなくなりました。例えば、今年の七月に十和田湖一周五十キロウォークに五回目の参加、九月に遊佐町で開催された、鳥海ツーデーマーチに参加し初日四十キロ、二日目三十キロと二日間で七十キロとそれぞれを完歩してきました。これまでに、このよ

うな大会への参加は百五十回を超えています。今、私が目標にしているのは、全国の各都道府県の大会にも参加し全国を一周する『オールジャパン』を目指しており、現在は三十二都道府県目に達しました。この中で一番印象があるのは、しまなみ海道を横断したことです。この大会は、三十キロ、二十キロ、三十キロと三日間で高架橋の高速道路と六島を横断して歩くのですが、快晴が続く瀬戸内海の島々が橋の上からはつきりと望めたことです。

残りは十五府県ですが、体力があっても財力が伴わないのでシルバー人材センターに元気で勤め三年目で、いま不法投棄パトロールの仕事をしています。これからも仕事があれば続けていくつもりです。

医者の指導に従った結果、今七十歳を超え、いつまでも元気で歩き続けたいと考えております。また、これとは別に趣味とは異なりますが、全国巡っておりますので、各地の神社仏閣を奉拝して御朱印をいただいております。この数は六冊になりました。この巡りも続けていきたいと考えております。

センターに入会して

多田 テル代

退職した時は、孫も幼く家事中心の生活を送って来ました。孫も中学生になり手が掛らない様になると、ホットした反面物足りなさを感じる日々を過して居ましたがそんな時、知人から「やってみないか」と言う誘いに乗り多少の不安も有りましたが、思い切つてシルバー人材センターのお世話で公民館の休日管理業務を行う事になりました。

八時頃に出勤して鍵を開け、当日の予定を白板に書き込み、使用する部屋と備品の確認等を行い、来館者を迎えます。「おはよう」と言つて笑顔で入館される方々「わいわいランド」に集う小さな子供達の元気な姿に、私は心地良い刺激といやしを頂いている様に感じています。週一日の仕事ですが、来館される方々が気分良く使用出来る様に心掛けながら対応していま

す。

また、地域社会の一員として微力ながら働いていられる事は、私の生活のリズムとなり生き甲斐となつていきます。事務局及び会員の方々の親切なご指導とアドバイスに感謝しつつ、今後も健康に気をつけ日々を大切にしながら、真面目に仕事に取り組んで行きたいと思つております。

シルバー人材センター入会五年

桑原 廣

私は六十六歳の誕生月まで、会社勤務をした後入会五年が過ぎ、シルバーで仕事をしながら充実した日々を過ごしております。

山辺のシルバーは、評判が良いそうです。と言うのも、しっかり責任ある仕事をして貰える為、毎年依頼が続いている話を聞きました。我々一人一人の仕事の評価が、山辺シルバーの信用に繋がる事になり、頼んでヨカッタ！と感謝される事は、とても嬉しい事です。

今年の安全標語について、私の標語が選ばれました。「安心安全手を抜くな、心の隙間、事故が待つ」平成二十八年の「シルバーで、無理せず無茶せず、いい汗追加」に続き二回目です。

最近自分、随分年を取ったと感じる事がある。それは即断力が遅くなり、集中力が短くなった事です。漫然と仕事をせず、皆さん気を付けて友達作りと、楽しいシルバー人生を送りましょう。

## このような仕事も行っています



不法投棄パトロール作業



町報の仕分け作業

## センターの活動・クラブ活動の紹介



グラウンド・ゴルフ大会



除草ボランティア



カラオケクラブ

カラオケクラブでは毎月2回、北部公民館で例会を開催し、楽しく歌っております。  
会員15名



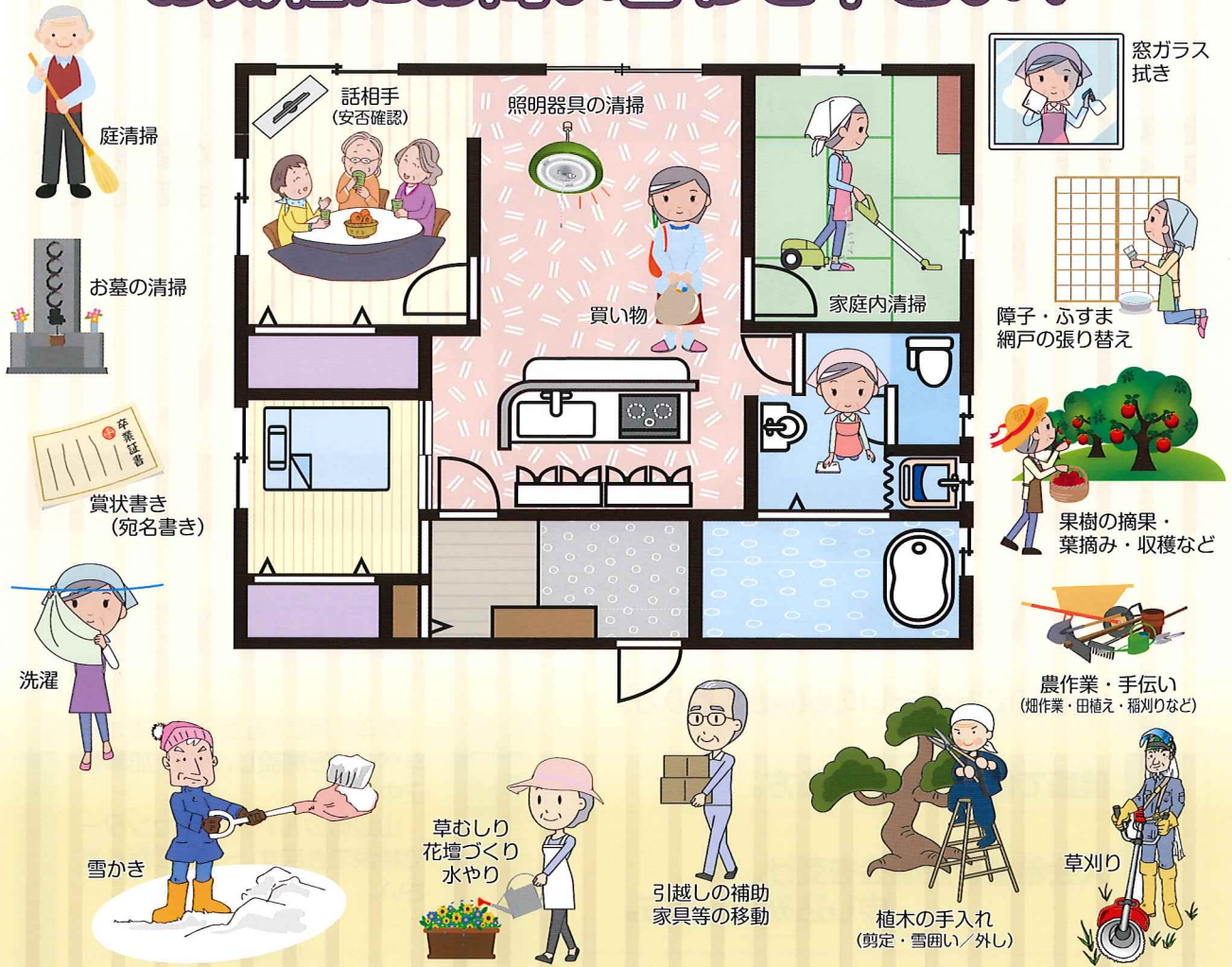
カメラ愛好会

カメラ愛好会は、季節ごとにテーマを決め撮影会を行い、作品展示を行っております。  
会員8名

◆ その他に、パソコンクラブ、りんごクラブ、踊りの会もあります。楽しく活動をしています。

# ご家庭の様々なお仕事を お引き受けいたします。

## お気軽にお問い合わせ下さい！



### ●ご利用料金●

◎庭木の剪定、雪囲い/外し 1人 1,100円/時間 (処分費・材料費別)

※剪定の注文は4月1日～6月30日までの期間にお申し込みください。

予定件数終了時は受付を締切ります。早めにご注文下さい。

◎一般内外清掃 (ガラス磨き) 1人 838円/時間

◎除雪作業 (人力) 1人 1,527円/時間～

◎障子張り (3尺×6尺・紙代込み) 909円/枚～

◎雪見障子 (3尺×6尺・紙代込み) 1,056円/枚～

※上記金額に10%の事務費が掛かります。 ※ご利用は2時間より申し受けます。

# 会員募集

シルバー人材センターで仲間や生きがいを見つけてみませんか

## シルバー人材センターのしくみ



### 会員の入会条件

- 1 山辺町にお住まいの60歳以上の方。
- 2 健康で働く意欲のある方。
- 3 入会希望者説明会を受け、申し込みをした方。

年会費2,500円と互助会費1,000円が必要です。  
 毎月第2第4火曜日PM1:30から事務所で入会希望者説明会を開催しております。

### 編集後記

昨年7月に、当センターのホームページを開設し、現在、加筆修正中です。  
 山辺町シルバー人材センターで検索できます。一度、ご覧ください。

広報委員  
 奥 善 隆  
 海 和 美江子  
 菅 野 榮 志  
 高 橋 正 明  
 廣 谷 秀 樹  
 松 田 秀 子

公益社団法人 山辺町シルバー人材センター  
 東村山郡山辺町大字山辺1307番地1 ☎023-667-1055

◆ホームページを開設しました。アドレスは下記のとおりです。  
<https://webc.sjc.ne.jp/yamanobe-sc/>